



チマキザサのつどい

三月十一日(日)、別所で「チマキザサのつどい」が行われました。

平成十六年～十九年にかけて市内のチマキザサが一齐開花で枯れて、その後シカの被害により、数が激減してしまいました。そこでチマキザサを研究している東口氏(京都大)を中心に左京区や林業振興課が協力し、チマキザサ再生プロジェクトが立ち上がりました。

このような経緯の中で、チマキザサの生産が盛んであった別所の方々に計画を広く知ってもらい、協力して貰おうと今回の集まりが開かれました。

当日は、二十五名程の参加があり、これまでに実施された苗付や防鹿柵の状況説明、今後の計画内容などを聞き、その後はテーブルを囲み意見交換をしました。

これまで祇園祭や和菓子屋を支えてきた事、未だに需要がある事、担い手が不足している事、まだ流通を続けている方もいる事など、様々な話が聞けました。ササを取って出荷するだけ、と言っても手間や技術が必要なことも改めて教えて貰いました。そしてそれを継承させていく為にもこの計画を応援していきたいと思えます。



↑ 林業振興課による事業計画説明



ワークショップ形式で意見交換会↓

花脊・百井でテレビ撮影がありました

三月十二日(日)、ぶらぶらサタデーというTV番組の撮影で、花脊・百井にお笑い芸人のタカアンドトシ、俳優の温水洋一さん、スペシャルゲストの女優さんの四名が訪れました。路線バスの旅だったそうで、京都市内の秘境に驚きつつも、ゆったりと流れる時間に癒されているようでした。この日の詳しい様子は五月二十日(日)の夜に放送予定だそうですので、お時間があれば是非見てください。私も百井で少しお話させて頂いたので、登場するかもー？



↑ 山本副会長と出演者のみなさんと記念撮影

イベントのお知らせ

広河原里山フェスティバル開催予定

四月二十八・二十九日(日)、広河原菅原町のトラウトタウンで今年度最初の広河原里山フェスティバルが開催されます。二十九日は広河原自治会で農業体験ができる企画を計画しています。どなたでもお気軽にご参加ください。

とき	四月二十八・二十九日 十時～十五時
場所	広河原トラウトタウン(奥居家)
内容	里山文化の食体験、釣り道具の展示販売、ワークショップ、苗植え体験など

ひとこと

平成三十年度も新規かがやき隊員募集が始まりました。左京区大原百井地区で一名配属予定となっています。

そして来年、平成最後の年に私の任期も満了となります。これまで慌ただしく過ごしてきましたが、この一年は更に忙しい一年となりそうです。任期後もここで生活を続けて行けるよう、いろいろな可能性を探っていこうと思えます。

京都市文化市民局地域自治推進室

京都市北部山間かがやき隊左京区担当

小林 駿

mail : koged131@city.kyoto.lg.jp

花脊出張所 tel : 746-0215